



Media Guide
- メディアガイド -

Web3.0をもっと身近に

「lolite（アイオライト）」は、Web3.0という言葉で表現される、これから起こる大変革の時代に、分散型インターネットおよび次世代のテクノロジーに関する情報を発信。

日々進化するWeb3.0領域において、ブロックチェーン技術やNFT・メタバース・AIなどのトピックを独自の視点でフィーチャーし、お届けするWeb3.0特化のビジネス誌。創業より世界のさまざまなブロックチェーンシーンに寄り添ってきた編集部がWeb3.0領域の最新情報をはじめ、豊富な情報量とクオリティにこだわり誌面を構成。

lolite（アイオライト）の由来 - 石言葉：夢への羅針盤

- IO エンジニアの世界でIOは、Input/Output を想起
 エンジニア系のサイト・ブロックチェーン企業には人気があるドメイン
- Lite Light を想起。光は進むべき道を照らす

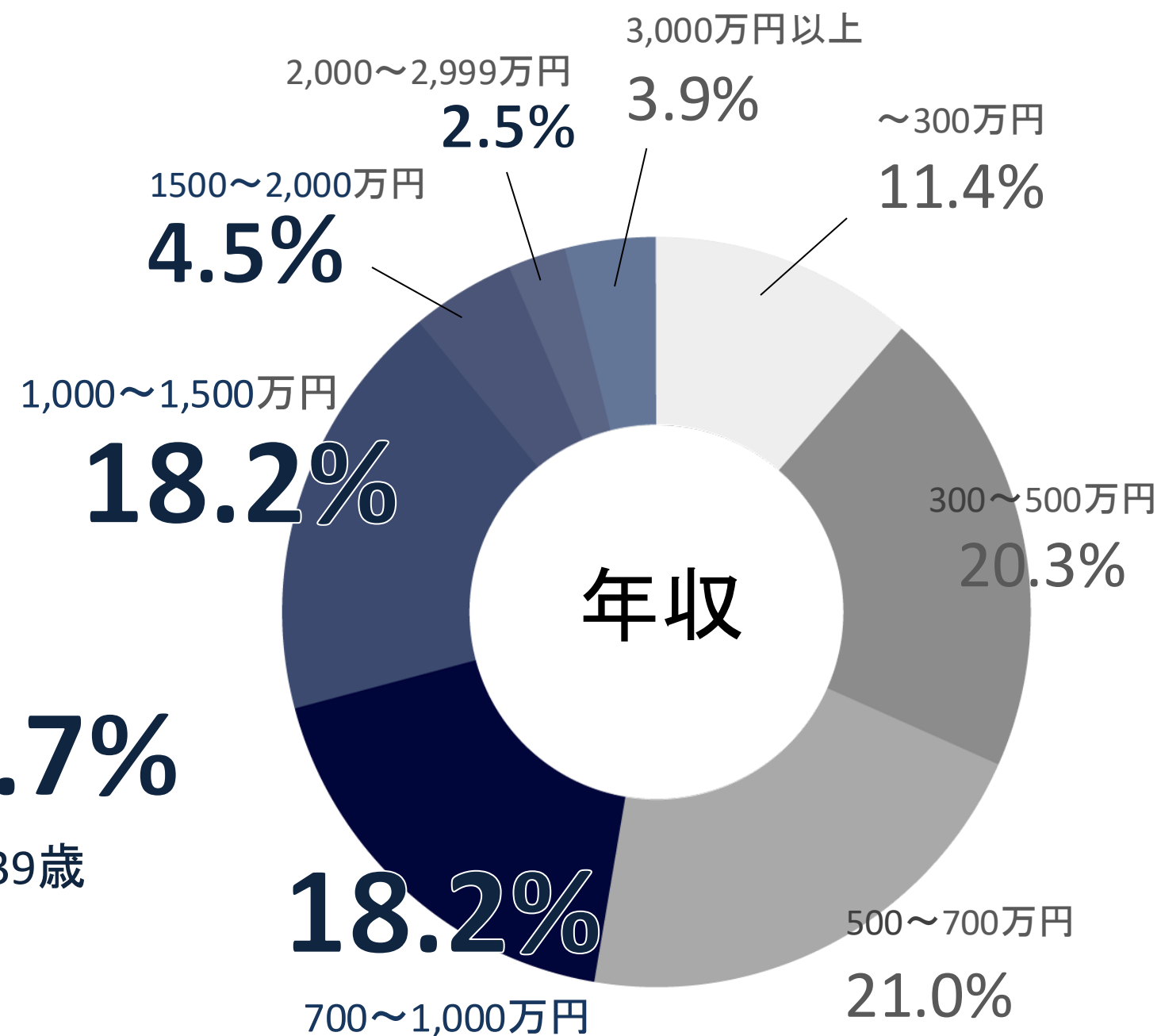
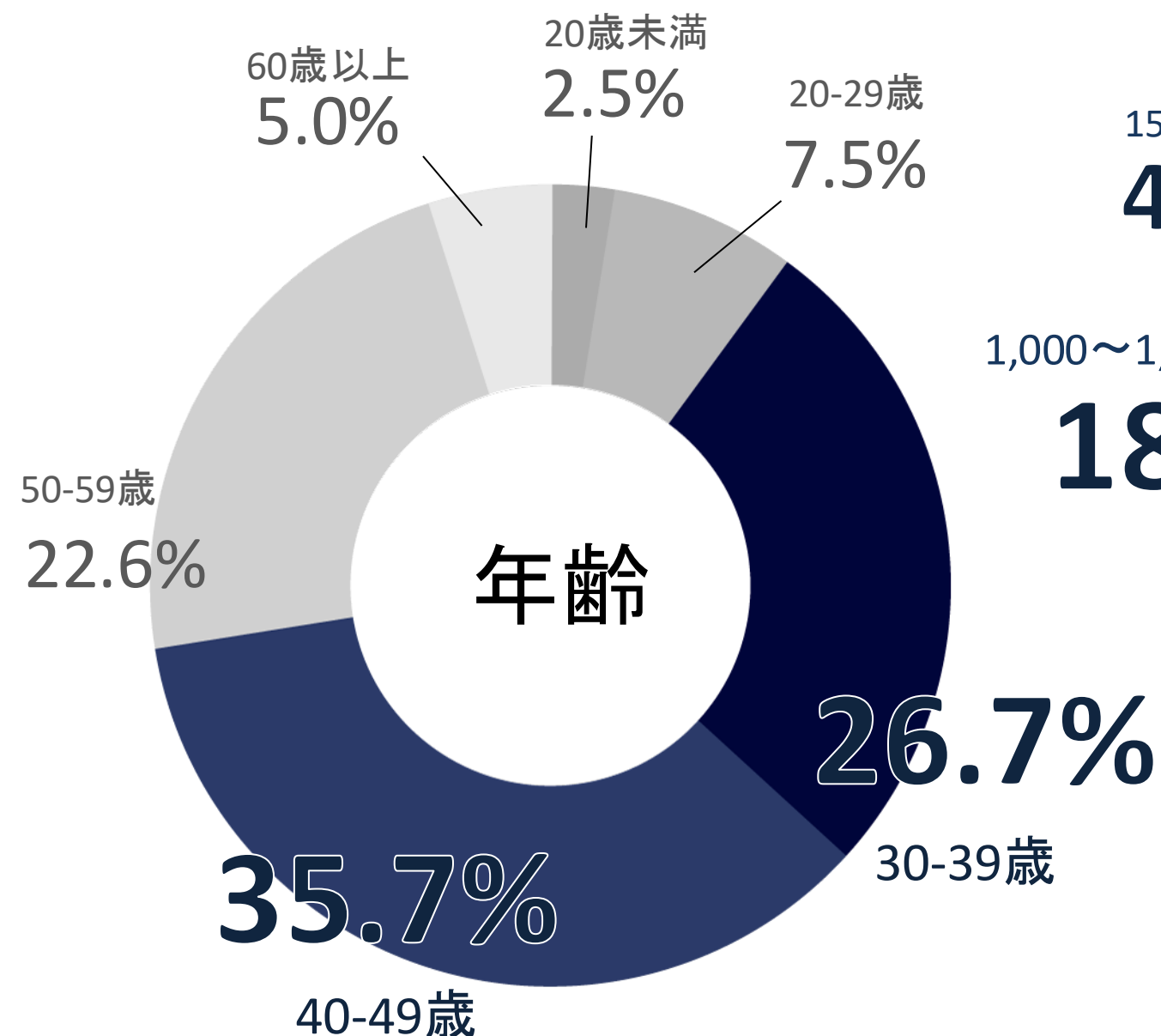
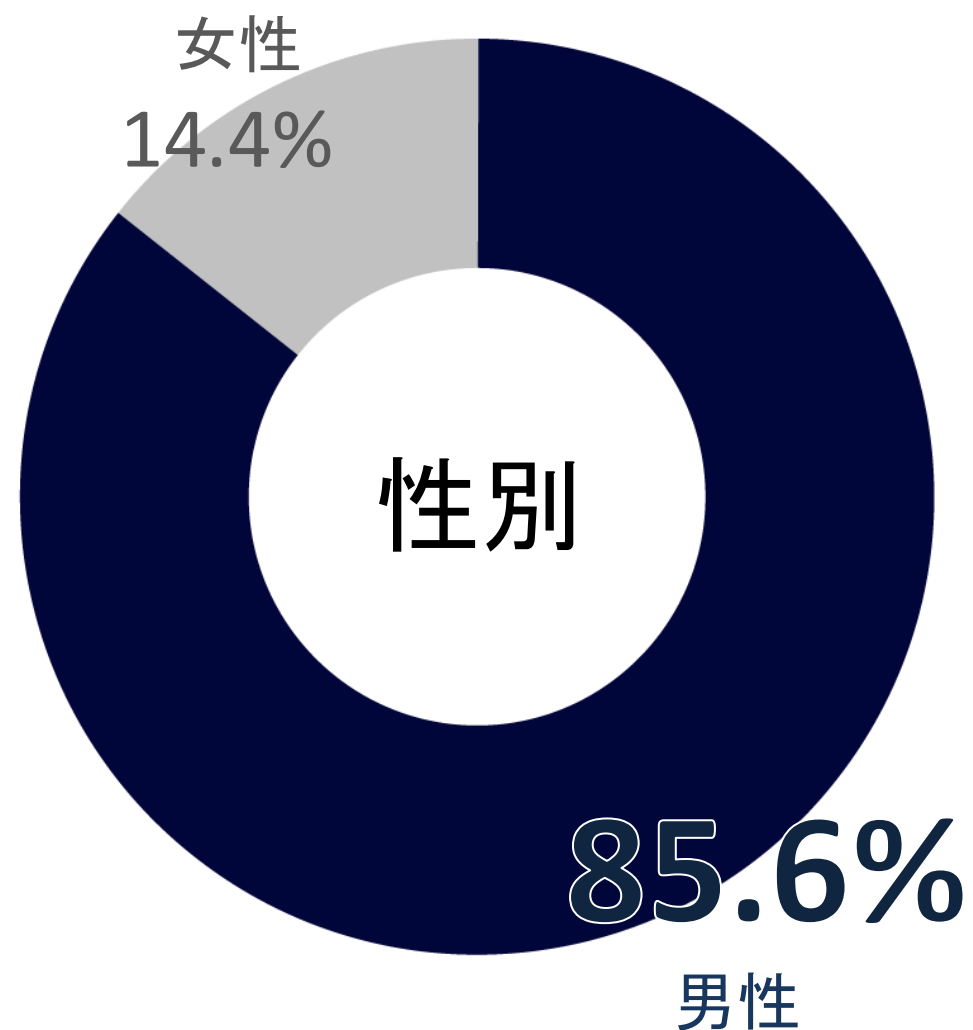
概要・実績

雑誌	
発行部数	20,000部
ページ数	96ページ
販売価格	1,200円（税込）
流通	全国コンビニ、書店
SNS	
X(Twitter)フォロワー	31,481人
LINE登録者	18,952人

※2025年7月末時点



意思決定層に届く、年収1,000万円以上の30～40代男性多数



雑誌ならではの強みを活用

- インタビューページの後に自社のプロダクトの純広告を入れて文脈を設計。ストーリー性のあるPRを行う

- 有識者の後のページに掲載でブランディングを図る

概要	テキスト量は1ページあたり約1,000字程度、Webのみであれば1記事500字～2,000字ほど（前後半に分けること、2,000文字以上の記事の作成はご相談ください）。 写真や図版等を交えつつ作成。基本的に写真などの提供素材を元に作成しますが、カメラマンによるインタビュー対象者の撮影も可能。※応相談
被リンク	有 ※パラメーターの付与については応相談
校了期限	雑誌/原則奇数月の第3金曜日 Web/掲載日の2営業日前
二次利用	有
備考	公式LINEへの配信は火曜日および木曜日、日曜日に限定させていただきます。また、配信掲載順については編集部にて決定します。
掲載に際して	事前に弊社の広告掲載基準に則り、広告審査を行います。 公開した記事はアーカイブされます。 掲載記事には「AD」または「Sponsored」の表記をいたします。 カメラマン・遠方取材等、経費がかかる取材につきましては、別途請求とさせていただきます。



——UIの進化と日本のDX推進を阻むUI問題について
ご見解をお持ちでしょうか。
佐々木俊尚（以下・佐々木）：まずDXが推進するなかでUIが進化してインターネットが使いやすくなるというのが間違いないあるわけです。
今から20年以上前、90年代にパソコンがようやく日本社会に普及して、インターネットが使われるようになった時代を振り返ってみると、あの頃書店に行くとかパソコンの使い方入門みたいな本がたくさん売ってたんですが、スマホ時代になって、PCも含めて入門書を読んでいる人というのは少ないと思います。それはそれだけUIが進化して使いやすくなったということなんですが、Android OSにしろiOSにしろ、直感的に使えるようになっていて、まったく予備知識なしに使い始めてもそこそこ使いこなせるくらいにはなっています。それも年々使いやすくなっています。
UIの進化というのはMS-DOS時代のGUIから、80年代後半から90年代にかけてMacやWindowsのGUIとなり、2000年代半ばぐらいのスマートフォンの登場でディスプレイをタッチ操作するようになるんですが、マウスで操作するか指で操作するかの違いで、基本的にはパソコンのGUIと同じ操作系だったので、過去数十年のパソコンなどのUIの進化は実質1回しか行われてないともいえるんです。

——今後はUIが劇的に変わる可能性がありますか？
佐々木：そうですね。生成AIが登場してから今後はOSがUIの中心になるといわれるようになったなかで、今後のUIの進化を考えると、ひとつは音声で入力するのが当たり前になるということです。また、AppleのVision ProのUIがジェスチャーの動きだけということから、もうひとつの方向性として、Appleが次に考えているようなジェスチャーUIですね。
そのジェスチャーUIと生成AIが音声対応するという方向性がリンクする可能性もあって、最終的な着地点というのは音声とボディーランゲージでコンピュータと会話するという方向なんじゃないかと思っています。
——デバイスと会話するのが当たり前の時代になる？
佐々木：そう。まさに我々人間が人間同士で喋る時と同じ感じですね。メニュー画面とか全部なくなって、我々が人と喋るのと同じようにコンピューターとも喋り、ボディーランゲージで話すという方向に最終的に行き着くんじゃないかと。
さらには音声とボディーランゲージだったら、今のスマートフォンの形態は必要なくなるので、デバイスの形態が超小型化して、我々が日常的に目にするのではないという可能性があるわけですね。
——もはやデバイスとも呼べない形態になる？
佐々木：一時的にはそうですね。でも、やはり人間とい

Web3.0

Web3.0は“1つの目標” 特定の終着点は明言せず可能性を探る — オードリー・タン独占インタビュー

2024/09/18 23:35 (2025/08/06 14:44 更新)

lolite 編集部

SHARE

Photo&Interview

Audrey Tang

オードリー・タン

Web3.0は1つの目標
特定の終着点として明言しないのは
そのほかの可能性を探るため

目次

1. オードリー・タンが語るWeb3.0

2. AIは日常生活を支援する“知性”

3. AIは私にとって支援的な“知性”を意味し人間同士のつながり、社会的つながりを促進する

4. コミュニケーションにはブロードバンドが不可欠。共有のコンテキストを持ちそれを保護することが重要だ

オードリー・タンが語るWeb3.0

——現在のWeb3.0分野の状況と将来について、特に暗号資産やブロックチェーンに関する見解をお聞かせください。

オードリー・タン（以下、タン）：まず最初に、私にとってWeb3.0領域においてよく使われる「Crypto（クリプト）」が必ずしも「暗号通貨」とリンクするわけではなく、「暗号」という認識になりうることをお伝えしたいです。

応用暗号、プログラム可能な暗号、一般的な暗号技術は非常に強いポテンシャルを感じさせます。そして、暗号と通貨のつながりにおいて、暗号資産（仮想通貨）は「Web3.0」の代名詞的な認知がとられています。私にとっての「Web3.0」は暗号技術を使用して、より民主的で多元的な思想の受け入れを可能にした世界観だと考えています。通貨は確かに1つの応用例ですが、私が考える主な応用例ではないということです。

私の本「Plurality.net」では、Web3.0を1つの目標として一貫して表現しています。本のなかではWeb3.0技術、Web3.0コミュニティなどについて書いていますが、特定の終着点としてのWeb3.0については明言していません。その理由は、Web3.0の終着点をあげることによって、特定のビジョンに近付き、そのほかの可能性に適応しにくくなると思うからです。

純広告だけではなく、追加費用なしでクリエイティブ制作も対応可能

- 表2.表3.目次対向等、目立つページへの掲載で印象付け
- ※純広告：印刷面タテ280×ヨコ210（データ上はこれに3ミリ四方のトンボをつける）

概要	テキスト量は1ページあたり約200~400字程度、ビジュアルをメインで反復効果を期待できる雑誌にて貴社のプロダクトを印象付けます。 素材を頂ければ、追加費用なく弊社にて広告の製作も可能。Webへ掲載の場合にはバナーの制作をいたします。※応相談
被リンク	有 ※パラメーターの付与については応相談
校了期限	雑誌/原則奇数月の第3金曜日 Web/掲載日の2営業日前
二次利用	有
備考	公式LINEへの配信は火曜日および木曜日、日曜日に限定させていただきます。また、配信掲載順については編集部にて決定します。
掲載に際して	事前に弊社の広告掲載基準に則り、広告審査を行います。 公開した記事はアーカイブされます。 掲載記事には「AD」または「Sponsored」の表記をいたします。 カメラマン・遠方取材等、経費がかかる取材につきましては、別途請求とさせていただきます。

KAZU SUZUKI / WLF PROJECT / WOLF-FLOW / WLF LAST GENERATION

【アイオライト】
Web3.0 Front line

▼
疑いから信頼へ
ゲームデザインの
最前線

Werewolf Revolution

WLF PROJECT と lolite によるコラボレーション

The new possibilities of business
with Werewolf games and cryptocurrencies.

SBI WEB3 WALLET

話題の NFT取引を だれでも、 かんたんに

日本初

日本円だけで
NFT売買可能

手数料
0円

利用手数料0円

SBI WEB3 WALLETに
詳しくはこちら

口座開設は
こちら

＜暗号資産を利用する際の注意＞暗号資産は、日本円、ドルなどの「法定通貨」とは異なり、国等によりその価値が保証されているものではありません。暗号資産は、価格変動により損失が生じる可能性があります。暗号資産は、移転記録の仕組みの破綻によりその価値が失われる可能性があります。当社が倒産した場合には、預託された金銭及び暗号資産を返還することができない可能性があります。当社の取り扱う暗号資産のお取引にあたっては、その他にも注意を要する点があります。お取引を始めるに際しては、「取引約款」、「契約締結前交付書面」等をよくお読みのうえ、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただきご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。秘密鍵を失った場合、保有する暗号資産を利用することができず、その価値を失う可能性があります。暗号資産は支払いを受ける者の同意がある場合に限り、代価の支払いのために使用することができます。

SBI VC Trade

商号等：SBI VCトレード株式会社（第一種金融商品取引業者、暗号資産交換業者）
第一種金融商品取引業：関東財務局長（金商）第3247号
暗号資産交換業：関東財務局長 第00011号
加入協会：一般社団法人 日本暗号資産取引業協会（会員番号1011）

広告掲載について

掲 載 形 式 （ 雑 誌 ）

純広告

記事広告

タイアップ/特別企画

掲載料金（雑誌）

※7P以上の掲載は編集部にご相談ください

1P

20万円（税別）

2P（見開き1P）

36万円（税別）

4P（見開き2P）

60万円（税別）

6P（見開き3P）

110万円（税別）

目次対向

40万円（税別）

裏表紙の裏（表3）

60万円（税別）

表紙の裏（表2）

120万円（税別）

裏表紙（表4）

200万円（税別）

掲 載 形 式 （ Online ）

バナー形式

記事形式

掲載料金（Online）

Banner Advertisement

※長期掲載はご相談ください

1ヵ月

20万円（税別）

2ヵ月

36万円（税別）

3ヵ月

42万円（税別）

Tie-up article

※掲載日から数えて14日間トップスライダーへ設置

1本

20万円（税別）

3本

36万円（税別）

5本

60万円（税別）

Q1. 雑誌の発行部数や配布先について教えてください。

A. 発行部数は約20,000部で、全国の書店、業界イベント、Web3.0関連企業などに配布されています。経営者・投資家・開発者など、感度の高い読者層にリーチできます。

Q2. 広告の制作もお願いできますか？

A. はい、純広告・タイアップ広告ともに、追加費用なしで弊社編集チームがクリエイティブを制作いたします。取材・記事執筆・デザインまで一貫して対応可能です。

Q3. タイアップの掲載例はありますか？

A. これまでに、暗号資産取引所、NFTプロジェクト、Web3.0スタートアップ、VCなど多様な企業様にご活用いただいております。実際の誌面事例は別途ご案内可能です。

Q4. 掲載スケジュールと締切はどのくらい前ですか？

A. 原則として、掲載号の約1ヵ月前までにお申し込みください。タイアップ広告の場合、取材や原稿作成に2～3週間ほどお時間をいただきます。

Q5. 雑誌以外でのプロモーション展開は可能ですか？

A. はい、雑誌掲載と連動して、lolite公式WebメディアやSNSでの発信、読者限定イベントとの連動など、マルチチャネルでの展開が可能です。

Q6. 広告出稿の最小ロットや金額の目安はありますか？

A. 【参考価格】

・雑誌 純広告、タイアップ記事広告(1ページ／カラー／取材・制作込) : 20万円(税別)～

・Online 記事広告・バナー広告 : 20万円(税別)～

※出稿ボリュームや連載企画などにより、パッケージ割引もございます。詳しくは個別にご相談ください。



【運営会社】

株式会社J-CAM

【設立】

2020年5月

【主な事業】

Web3.0情報ビジネス誌『lolite』の企画・発行
暗号資産レンディングサービス『BitLending』の運営

【代表者】

代表取締役 新津 俊之

【所在地】

105-0003
東京都港区西新橋3-13-3 BIZCORE西新橋13階

広告に関するお申込み・各種お問い合わせはこちらからお願いします。

<https://j-cam.co.jp/inquiry/>